

多機能型事業所 4 力所に給食を提供する「食工房ふぁーすと」



## 「食工房ふぁーすと」稼働

# 4 施設に給食提供

室蘭・日中活動センターげんせん

建物は旧あけぼのの施設を使う。給食は、移転した現在のあけぼのなど市内 4 施設に 1 日 140 食ほどを提供する。最大で 1 日 250 食程度給食できるという。「食工房ふぁーすと」では利用者が掃除や運搬作業に従事する。

同法人は母恋マンション 1 階に給食センター機能を持っていた。就労継続支援 B 型と生活介護を併せた多機能事業所とその利用者の増加を受けて、調理場が手狭になったため移転を決めた。

社会福祉法人室蘭言葉学園（室蘭市母恋北町、菅野登一郎理事長）は、日中活動センターげんせん（同町、斉藤健一センター長）の給食施設「食工房ふぁーすと」（同市白鳥台）を 1 日から稼働させた。同法人が運営する多機能型事業所 4 力所の利用者に向けて給食を供給する。

近隣町内会が会議などで利用できる集会所も置く。現在は内装工事が進み、5 月には使用ができるようになるという。

将来的には弁当を製造し、同法人の運営する店舗などで販売する体制を整えたい考え。斉藤センター長は「利用者にも関わってもらい、規模を拡大していきたい。障害者の働く場の選択肢を拡大していきたい」としている。

（池田勇人）